



表紙の写真

[輝く笑顔と浴衣姿]

カメラを向けるとマスクを外して
輝く笑顔を見させてくれました。

みぶ ぎかい

No.193

2020

R2 6月定例会

6月定例会

補正後的一般会計予算 190億7,998万2千円



6月議会に上程された一般会計補正予算は、既定の予算に歳入・歳出それぞれ3億351万円を増額し、補正後の予算総額を190億7,998万2千円とするものです。

今回の補正予算には、主に新型コロナウイルスの影響を受ける町民生活や中小・小規模事業者を支援する町独自の事業などが計上され、本会議において審議を行いました。

町独自の新型コロナウイルス感染症対策（抜粋）

●令和2年度一般会計補正予算(第3号) 2億9,335万1千円

奨学生応援給付金 給付事業

200万円

町の奨学生受給世帯に一律5万円を支給。



新生児ウェルカム臨時 応援金給付事業

3,000万円

令和2年4月28日～令和3年3月31日に生まれた乳児1人につき10万円を支給。



各種助成金相談事業

260万4千円

社会保険労務士等の専門家を町商工会に派遣する費用。



●令和2年度一般会計補正予算(第4号) 1,015万9千円

フレッシュ食材で 元気アップ事業

200万円

緊急小口資金の申請者やフードバンク利用者に1万円分の野菜等引換券を交付。



医療・介護従事者 応援事業

490万6千円

医療従事者や介護従事者に町内飲食店等で使用できる1万円分の食事券を交付。



ひとり親家庭食事 サポート事業

325万3千円

児童扶養手当受給者に町内飲食店等で使用できる1万円分の食事券を交付。



令和2年度補正予算を可決

一般会計補正予算を審議

新型コロナウイルス感染症
対応地方創生臨時交付金

交付金の内示額は

Q 国全体では1兆円程度の予算が組まれるが、町への内示額と差額がある場合の対応は。

A 内示額（交付限度額）は、一次分として1億2,164万6千円です。差額分については、生活困窮者への支援策を検討しています。

奨学生応援給付金給付事業

奨学生を対象とした理由は

Q 町奨学金の受給世帯を支援の対象とした理由は何か。

A コロナ禍による奨学生世帯の経済的な影響の大きさと、他の支援事業の対象が中学生までとなつており、高校生までの切れ目のない支援になるよう対象としています。

新生児ウェルカム臨時応援金給付事業

令和2年4月28日出生から
を対象とした理由は

Q 令和2年4月28日に生まれた赤ちゃんからを対象としているが、この基準をどのように設定したのか。

A 国の特別定額給付金の基準日は4月27日ですが、それ以降の出生も感染のリスクを抱えながら誕生していることから対象としています。

各種助成金相談窓口の体制は

各種助成金相談事業

困っている人を助けるという体制が重要である。どのくらいの規模を考えているか。

A 社会保険労務士の相談日を6月末まで週2回程度、中小企業診断士の相談日を9月末まで週2回程度設け、両方とも電話相談にも応じてもらうことを考へています。

フレッシュ食材で
元気アップ事業

地元産食材の内容と対象家庭の詳細は

Q 地元産食材は何を考えているのか。また、どのような家庭

を対象とするのか。

A 壬生町産の新鮮な野菜等を考えています。対象家庭には緊急的に生活が困窮した方に対し

て食料品等を提供する、フードサポート事業に申請された世帯を考えています。

ひとり親家庭食事サポート事業

対象世帯数と使用店舗は

Q 支給対象は何世帯を見込んでいるのか。また、食事券を受ける手続きと使用できる店舗の考え方はあるのか。

A 支給対象は300世帯を見込んでいます。また、食事券の交付については、児童扶養手当の受給世帯を対象と考えているため、8月の現況届を提出いただく際に交付を予定しています。店舗については、商工会、料飲業組合に協賛の呼びかけをお願いし、手を挙げていただいた店にお願いしたいと考えています。

4月21日、新型コロナウイルスによる感染症が急速に拡大する中、町に対して迅速かつ的確な緊急対策を講じるよう、議会として新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を取りまとめ、町長に提出しました。

要望書では、全町民が共有できるよう、的確な「情報提供」の継続や、休校に伴う子どもたちと家庭の負担に対する町独自の「教育対策」の支援や、町制度融資の返済期限の延長などを求める「経済対策」と、それに伴う必要な予算措置を講じるよう求めることなど4項目について要望しました。

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出



令和2年第4回定例会は、6月1日招集され6月10日までの10日間の会期で開かれました。

町長から提出された条例の制定1件、条例の改正8件、人事案件12件、補正予算3件、報告4件が上程されました。

また、議員提出議案として、条例の制定1件を上程し、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

条例

議員報酬を減額する条例を制定

新型コロナウイルス感染症の拡大防止策による影響が、町民生活や地域経済等に広く及んでいることから、その対策への財源に充てるため、議員報酬月額を減額する条例の制定をするものです。

減額する期間は、令和2年7月1日から令和2年12月31日までの間で、町長10%、副町長5%、教育長3%の減額を行うものです。

本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

町税条例等を一部改正

令和2年7月1日から令和2年12月31日までの間で、10%の減額を行ふものです。

本会議で審議の結果、賛成多数により可決しました。

町長等の給与を減額する条例を制定

新型コロナウイルス感染症の拡大により、深刻な影響を被つてゐる町

①町民税について、個人町民税の非稅制改正の主な内容は、

令和2年度の税制改正及び新型コロナウイルス感染症緊急経済対策によるものとして、「地方税法等の一部を改正する法律」及び「地方税法施行令の一部を改正する政令」が公布されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。

減額する期間は、令和2年7月1日から令和2年12月31日までの間で、10%の減額を行ふものです。

本会議で審議の結果、全会一致に

人権擁護委員の推薦に適任の意見

令和2年9月30日をもつて任期満了となる、松本健治氏・大久保智子氏を再任として推薦することに適任と意見を付しました。

※人権擁護委員は、法務大臣からの委嘱となります。

松本 健治 氏（安塚）
大久保 智子 氏（安塚）

課税対象者にひとり親を追加するなど、ひとり親に対する税制上の措置及び寡婦（寡夫）控除の見直しに伴う改正

②固定資産税について、地方税法改正に合わせた用語等の改正

③たばこ税について、輸出等に係る課税免除の手続きの簡素化と、軽量な葉巻たばこを本数課税方式に見直すことに伴う改正

④延滞金等について、納税猶予等に係る延滞金の割合の特例及び還付加算金の割合の見直しに伴う改正

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策による主な内容は、

①収入が大幅に減少した場合について、税の徴収猶予の特例制度が創設されたことに伴う手続きに関する規定の整備

②町民税について、イベント等中止による払い戻し請求権を放棄した者への寄付金控除の適用、住宅ローン控除の適用要件の弾力化に伴う改正

③固定資産税について、わがまち条例の拡大と延長

④軽自動車税について、環境性能割の臨時の軽減適用期限の延長を行うものです。

本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

農業委員会委員の任命に同意

令和2年7月19日をもつて任期満了となる農業委員会委員について、左記10人の任命に同意しました。

※議案順

清水 利通 氏（壬生乙）

刀川 正巳 氏（北小林）

梁島 源智 氏（下稻葉）

大橋 好一 氏（壬生甲）

早乙女 誠 氏（表町）

琴寄 成人 氏（上稻葉）

大関 孝男 氏（上田）

篠原 正明 氏（羽生田）

高橋 敏男 氏（福和田）

高橋 宏治 氏（安塚）

人事案件

令和2年度 補正予算 (令和2年6月定例会可決)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由
一般会計（第3号）	2億9,335万1千円	190億6,982万3千円	国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した町独自の事業及び新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に伴う補正予算に対応した事業に要する経費等を計上したもの。 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【歳入】 1億976万1千円 ・子育て世帯への臨時特別給付金支給事業 5,083万8千円 ・中小企業融資制度事業 850万3千円 ・情報教育推進事業 1億7,584万8千円
一般会計（第4号）	1,015万9千円	190億7,998万2千円	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した生活困窮者や医療・介護従事者を支援する町独自の事業に要する経費を計上したもの。 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【歳入】 1,015万9千円 ・フレッシュ食材で元気アップ事業 200万円 ・ひとり親家庭食事サポート事業 325万3千円 ・医療・介護従事者応援事業 490万6千円
特別会計 国民健康保険（第1号）	140万円	42億2,346万8千円	新規に設置する傷病手当金の支給に要する経費を計上したもの。 ・特別調整交付金（市町村分）【歳入】 140万円 ・傷病手当金 140万円

議案に対する賛否状況

※赤羽根信行議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	議員名													
		後藤 節子	田部 明男	戸崎 泰秀	遠藤 恭子	小牧 敦子	坂田 昇一	玉田 秀夫	田村 正敏	中川 芳夫	江田 敬吉	市川 義夫	鈴木 理夫	榆井 聰	大島 菊夫
議案第1号	壬生町税条例等の一部改正について (地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い条例等の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	壬生町都市計画税条例の一部改正について (地方税法の改正に伴い参考条項の項ズレ及び元号の改正等について条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	壬生町国民健康保険税条例の一部改正について (国民健康保険税の軽減判定所得の見直し及び地方税法附則等の改正に伴い条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	壬生町介護保険条例の一部改正について (介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	壬生町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について (新型コロナウイルス感染症対策の一環として栃木県後期高齢者医療広域連合において傷病手当金制度を設けることに伴い町で取扱う事務に関して条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	壬生町国民健康保険条例の一部改正について (新型コロナウイルス感染症に限るものとして傷病手当金の支給を実施する規定を設けるため条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	壬生町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について (災害弔慰金の支給等に関する法律及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部が改正されたことに伴い条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	壬生町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について (六美町北部土地区画整理事業地区内における土地利用の見直しに伴う地区計画の変更内容を反映し条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	壬生町農業委員会委員の任命について (清水利通氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	壬生町農業委員会委員の任命について (刀川正己氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	壬生町農業委員会委員の任命について (梁島源智氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	壬生町農業委員会委員の任命について (大橋好一氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	壬生町農業委員会委員の任命について (早乙女誠氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案に対する賛否状況

※赤羽根信行議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議 案 名	後藤 節子	田 部 明男	戸 崎 泰秀	遠 藤 恭子	小 牧 敦子	坂 田 昇一	玉 田 秀夫	田 村 正敏	中 川 芳夫	江 田 敬吉	市 川 義夫	鈴 木 理夫	榆 井 聰	大 島 菊夫	落 合 誠記
議案第 14 号	壬生町農業委員会委員の任命について (琴寄成人氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 15 号	壬生町農業委員会委員の任命について (大関孝男氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 16 号	壬生町農業委員会委員の任命について (篠原正明氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 17 号	壬生町農業委員会委員の任命について (高橋敏男氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 18 号	壬生町農業委員会委員の任命について (高橋宏治氏の任命について議会の同意を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 19 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて (松本健治氏の推薦について議会の意見を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 20 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて (大久保智子氏の推薦について議会の意見を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 21 号	令和 2 年度壬生町一般会計補正予算（第 3 号）決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 22 号	令和 2 年度壬生町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 23 号	壬生町長等の給与の特例に関する条例の制定について (新型コロナウイルス感染対策事業に充てることを目的に、町長、副町長及び教育長の給料月額を減額する条例制定を行うもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 24 号	令和 2 年度壬生町一般会計補正予算（第 4 号）決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第 1 号	議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について(議員提出) (新型コロナウイルス感染症の影響が広く及んでいることから、議員報酬月額を令和 2 年 7 月から 12 月までの間 10% 減額する条例を議員の発議により上程するもの)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

5月臨時会

令和 2 年第 3 回臨時会は 5 月 13 日に開かれました。
町長から提出された専決処分 1 件、補正予算 2 件の 3 議案が上程され、
いずれの議案も原案のとおり可決しました。

令和 2 年度 補正予算 (令和 2 年 5 月臨時会可決)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由
一般会計（第2号）	40億8,348万6千円	187億7,647万2千円	新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策を要する経費を計上したもの。 ・特別定額給付金給付事業 39億6,934万1千円 ・休校サポート給付金給付事業 2,255万5千円 ・新型コロナウイルス感染拡大防止休業協力金事業 2,000万円 ・中小企業融資制度事業 7,159万円
特別会計 介護保険事業（第1号）	1,319万5千円	31億2,178万6千円	令和元年度に生じた歳入不足を令和 2 年度予算から繰上充用するため予算計上したもの。 ・過年度分介護給付費負担金【歳入】 1,319万5千円 ・前年度繰上充用金 1,319万5千円

議案に対する賛否状況

※赤羽根信行議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議 案 名	後藤 節子	田 部 明男	戸 崎 泰秀	遠 藤 恭子	小 牧 敦子	坂 田 昇一	玉 田 秀夫	田 村 正敏	中 川 芳夫	江 田 敬吉	市 川 義夫	鈴 木 理夫	榆 井 聰	大 島 菊夫	落 合 誠記
議案第 1 号	専決処分第 2 号の承認を求めるについて (地方税法等の一部を改正する法律が令和 2 年 4 月 1 日から施行されたことに伴い壬生町税条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案第 2 号	令和 2 年度壬生町一般会計補正予算（第 2 号）決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 3 号	令和 2 年度壬生町介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

みぶまち議会だより No.193

ここが聞きたい

一般質問

Q&A

感

教育次長

学校の新しい生活様式に取組みながら適切な指導をしていきます

染症対策と環境 学ぶ権利の保障を総合的に



田部 明男 議員

教育次長 分散登校の形をとり、小学校では学区を2つの方面に分け別々の日に登校を実施しました。また、小規模校4校は、もともと密集状態ではないため、一斉登校としました。

中学校は、各クラスを2つに分け交互に午前と午後の半日登校を実施しました。

分散登校では、課題の受け渡しのほか、授業動画配信事業

問 登校を再開するまで、どのような体制をとりましたか。

「ゆうがおネットラーニング」の受け方や授業動画への質問教室を行い、学校再開に向けた準備を進めました。

問 学校という教育現場を中心と考えるのではなく、一人ひとりの子どもの状態を基準に対応を考えるべきと思うが、いかがですか。

経済部長 他市町村でも、さまざまな事業を展開しています。本町でも、出来る限り町の状況に合った支援とタイムリーナ施策が実施出来るよう、今後考えて行きます。

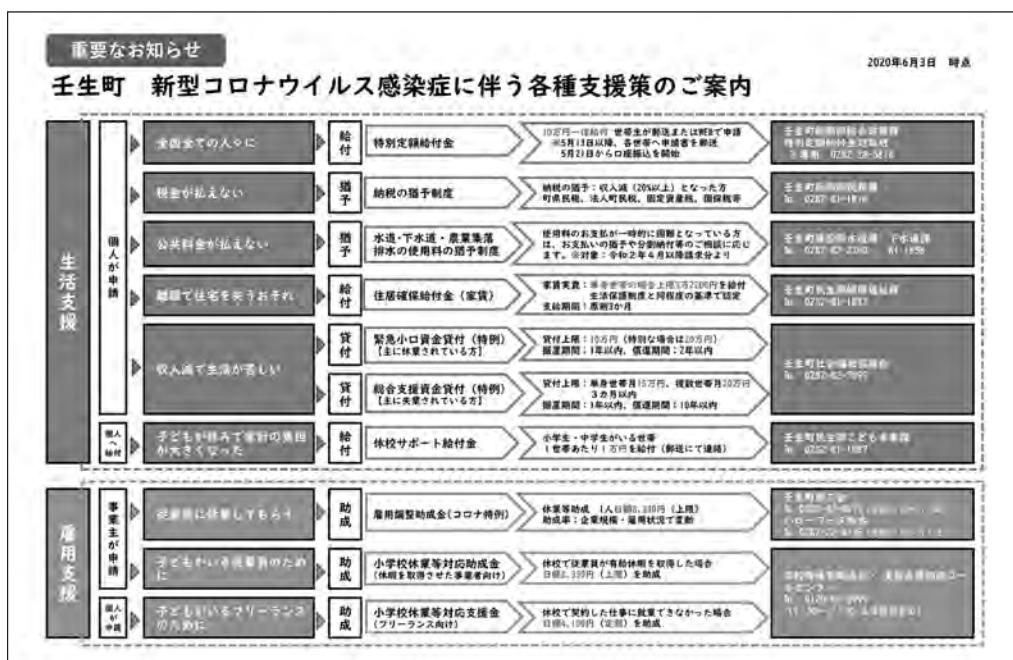
特別定額給付金の受け皿を

問 特別定額給付金を町内でも使ってもらうために、飲食店だけではなく他の業種でも使えるように工夫してはいかがですか。

生徒の個性を尊重し、適切に指導したいと考えています。
学ぶ権利については、各児童、生徒が把握し、学校再開後の活動で楽しく過ごせる時間を設けて、ストレス解消を図っています。

また、家庭内の問題については、学校、警察、児童相談所、こども未来課と情報共有を図っています。

2020年6月3日 時点



広報に掲載された新型コロナ感染症に対する支援策

ここが聞きたい

一般質問

Q&A



建設部長

今のところコロナ禍による事業への影響はありません



落合 誠記 議員

コロナ禍による都市計画等への影響を問う

②一人一人のスペースの拡大、飛沫感染防止へ段ボールの活用、高齢者専用スペースの確保等、対応を伺う。

③ボランティアや広域連携の枯渇が懸念されるが、

④「避難所に行かない」との声もあるなか、車中避難時のエコノミー症候群対策等の周知が必要だが、見解を伺う。

③国、県の判断基準を参考に、災害状況を総合的に判断して関係団体等と連携を図ります。

④マイタイムライン（避難計画シート）の活用、安全な親

います。

戚や知人宅への避難、自宅での安全確保が可能な方には、在宅避難などの周知を行っています。今後も、感染リスクを考慮した多様な避難の周知を行います。

戚や知人宅への避難、自宅での安全確保が可能な方には、在宅避難などの周知を行っています。今後も、感染リスクを考慮した多様な避難の周知を行います。

建設部長 ①既に道路の詳細設計が完了しており、順次工事に着手していくと県から聞いています。

②六美町北部土地区画整理組合からは、コロナ禍で経済活動の自粛などによる経営への

①県道羽生田上蒲生線の拡幅計画の進捗状況について、町の把握状況を伺う。

②六美町北部土地区画整理事業については、保留地へ企業立地＝引き合い状況の鈍化が懸念されるが。

緊急時における災害対応を問う

影響はないと言っています。

また、保留地購入予定企業とは、各種協議や調整を進めていますので、引き合いの鈍化はありません。

①可能な限り多くの避難所を開設することや分散避難を検討する必要があると認識しています。感染防止に対応した避難体制について、総合的に検討します。

②避難所開設を可能な限り増やし、一人当たりのスペースを拡大させ、避難者間の距離を十分に確保できるようになります。また、飛沫感染防止のための段ボール板などを用いて仕切りを設置することなどの対策を考えています。

③国、県の判断基準を参考に、災害状況を総合的に判断して関係団体等と連携を図ります。

④マイタイムライン（避難計画シート）の活用、安全な親

います。

戚や知人宅への避難、自宅での安全確保が可能な方には、在宅避難などの周知を行っています。今後も、感染リスクを考慮した多様な避難の周知を行います。

①既に道路の詳細設計が完了しており、順次工事に着手していくと県から聞いています。

②六美町北部土地区画整理組合からは、コロナ禍で経済活動の自粛などによる経営への



一部工事が始まった六美町北部土地区画整理事業地内

ここが聞きたい 一般質問 Q&A

公

建設部長

園の有効活用で活動寿命の延伸を
建設遊具の設置や健康教室の開催などを検討します



後藤 節子 議員

建設部長 町民が健康作りに積極的に取組める環境作りは重要であり、今後さらに公園などに健康遊具の設置などを検討します。また、効果的なPRやウォーキング教室などを検討します。

問 そこに暮らしているだけで0次予防になるよう、徒歩で通える身近な公園等に健康遊具を設置し、日常的な健康づくりをサポートできないか。

教育次長 南部運動場の休憩広場は球技と交錯しないスペースがあるので、整備計画の中でも利用者の声も聞きながら健康遊具の設置等を検討します。

問 大規模公園の遊具を整備し、「大人も子供も元気になる公園づくり」と転倒予防も図る健康教室の開催を。

町長 体の不自由な方に、できるだけ不便をきたさない対策について、様々な手法が考えられますので、総合的に検討します。

問 要配慮者のトイレ対策に、衛生的で車椅子にも対応できるマンホールトイレの配備を。



東雲(しののめ)公園芝生広場の健康遊具

からお年寄りまで幅広く利用できる魅力的な公園を目指して計画を策定します。

健康福祉課長 健康教室は、感染防止対策で中止してしまった。今後、東雲公園健康遊具を利用した教室等について、効果的な開催方法を検討します。

安心なまちづくりを

町長 新庁舎は災害発生時ににおける応急・復旧対応の中心拠点と位置づけるとともに、住民の一時避難所としての設備・空間を確保しています。

隣接の体育館、運動場や保健福祉センターなどエリア全体で機能役割の分担、連携により、適正かつ効率的な災害対応が可能と考えています。

町長 避難所指定施設は公民館や学校であり、設置可能箇所が限られています。高機能自動販売機も「ライバシー」やセキュリティの課題を含めて慎重に調査・研究します。

問 溫かい飲料も提供できる災害対応型自販機やカメラ付自販機等の活用で防災防犯対策を。

ここが聞きたい 一般質問 Q&A

新

町長

国や県の施策を活用し事業者への支援に努めています



戸崎 泰秀 議員

しい生活様式時代の小規模・中小企業支援を

町長 比較的少額な工事は小規模工事等指名希望者登録名簿に記載の町内事業者へ発注し、消耗品等も町内事業者から購入するよう各課に周知しています。業績悪化を改善する一翼を担うため、今まで以上に町内業者の活用を積極的に進めています。

町長 休業協力金では県協力金認定書の写しを付けることで他の書類を省略し、融資制度では保証協会の保証申込書の写しの添付により申込書の書式を簡略化しています。雇

用調整助成金や持続化給付金については、専門家による相談窓口を設置し、事業者の皆様にご利用いただき、申請がしやすくなればと考えます。

町長 町単独のファンドの創設は課題が多く早急な実現は難しいですが、商工会等と連携し、国や県の施策を活用した資金調達等で意欲ある事業者への支援に努めていきたいと考えています。

問 町による社債の引き受けや資本注入等、資金調達方法の多様化に対応する考えは。

問 町事業執行時にできるだけ町内事業者を活用して域内経済を活性化する考えは。

問 事業者が正しい情報を得ることで給付の迅速化につながる。中小企業庁のTwitterを町や商工会サイトにリンクする考えは。

問 資金調達関連の手続きについて、現行でも申請やすい形式を採用しているところ、さらに簡略化する考えは。

経済部長 商工会と連携し若手青年部の方々に、色々ご提案いただき、事業化できるものは事業化し、事業ではなくてもできるものがあれば活かして、事業者の支援に繋げていきたいと思います。

適宜更新される町と町商工会のサイト

ここが聞きたい 一般質問 Q&A

町

総務部長 地方自治法の規定により議案として上程しています



江田 敬吉 議員

については、町長は次の議会でこれを報告し、承認を求めなければならぬ。」という地方自治法の規定によるものです。

問 国の通達で地方議員は非常勤なので生活費や民間の給料との比較で議員報酬を引き上げてはならないとの国の通達がありました。この通達に関する見解は。

問 町議会議員の期末手当の議員に対し、期末手当を支

給することができます。」との規定があり、本町でも「議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」を定め、期末手当を支給しています。なお、期末手当については、審議会の所掌外となりますので、審議会開催は不要と考えています。

問 町議会を開く暇がないとして、町の税金条例を専決処分で町長が一人で改正するやり方は納得できません。町民に対し暇がないとする客観的理由を説明願いたい。

る時間的余裕がないことが明らかなことから、改正内容を精査し、法律改正と同時に施行する必要がある部分、遡及適用ができないものについて、時期を失することがないよう専決処分により条例改正したものです。

問 町長が専決処分した事件は議案として町議会に提案できないのに議案として提案した理由は。

総務部長 第3回臨時議会における専決処分については、令和2年3月27日に地方税の一部を改正する法律が成立し、3月31日公布、4月1日施行という日程上、議会を招集す

総務部長 「専決処分の処置

総務部長 通達で言う「特別職の報酬等」とは、本町では議員の議員報酬並びに町長、副町長、教育長の給料を指していると解し、その額については条例で定めており、特別職の報酬等が自動的に引上げられるような方式は採用しておらず、国の通達趣旨に沿った対応をしていると考えています。



議案の審議が行われている本会議の様子

ここが聞きたい 一般質問 Q&A

感

染症対策 必要な方に必要な支援を

民生部長

国や県 他市町からの情報も収集し適切な対応を検討します



小牧 敦子 議員

問 感染が疑われた場合どのようにPCR検査を受けられるのですか。また移動が困難な方への移動支援はありますか。

課題であり、今後、地域包括支援センターやケアマネジメント等と連携し、適切な対応を研究します。

民生部長 現在、医療機関や介護サービス事業所に対し、売り上げ減少の大きい町内飲食店などで利用できる食事券を配布し、感染症対策への尽力を慰労する事業を検討しています。

民生部長 下都賀郡市医師会会員の医療機関から予約後、PCR検査センターにてドライブルー方式での検査を予定しています。移動については、自家用車等での移動になりますが、移動方法も含め、引き続き医師会等と協議します。

問 感染リスクを抱えながら介護や保育、救急搬送の現場で業務にあたる従事者に対し、どのような支援を考えていますか。

民生部長 現在、医療機関や介護サービス事業所に対し、売り上げ減少の大きい町内飲食店などで利用できる食事券を配布し、感染症対策への尽力を慰労する事業を検討しています。

利用できる食事券給付を検討しています。

問 ひとり親家庭にさらなる支援が必要ではないでしょうか。実態の把握はどうですか。

民生部長 社会福祉協議会の緊急小口資金申し込みや各課への相談状況により把握しています。現在の支援についています。町独自の事業である「休校サポート給付金」に加え、ひとり親世帯の家計負担軽減を図るため、町内の飲食店で

問 申請期限が近くなつても給付金等の申請がされていない方に対し再度案内はできませんか。

総務部長 今後、個別の対応を図ります。

問 ひとり親や家族介護、障がい者介護にあたる方自らが感染した場合、家族の受け入れ先はありますか。

民生部長 県南健康福祉センター等関係機関と協議し、適切な対応を研究します。また、感染症のみならず、緊急時における引継者の確保が重要な

給付（もらえる）

- 特別定額給付金
- 子育て世帯への臨時特別給付金
- ひとり親世帯への臨時特別給付金
- 住宅確保給付金
- 困窮学生への給付金
- 休校サポート給付金
- 奨学金応援給付金

猶予（支払いの延期）

- 町県民税、固定資産税、国保税等
- 上下水道・農業集落排水使用料

*各種支援には受給対象の条件があります。

収入が減った、ひとり親世帯が受けられる主な支援

令和元年度 政務活動費の報告

政務活動費は、地方自治法に基づき条例で定められており、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、壬生町では会派または議員に対し、一人あたり月額1万円が交付されます。（年額12万円）

収支報告書には、すべての支出に対し領収書の添付を義務付けており、年度ごとに精算しています。

支出額が交付額に満たない場合には、その残余額を返還しています。

○印は会派の代表者

(単位：円)

会派名又は議員名	政務活動費交付金	項目				支出合計	返還金(交付額残)
		調査研究費	研修費	資料購入費	事務費		
清友会 ○市川 義夫 田村 正敏 大島 菊夫 鈴木 理夫 榆井 聰 赤羽根信行 坂田 昇一 玉田 秀夫 遠藤 恭子 後藤 節子 戸崎 泰秀	132万円	76万1,828円	48万5,950円		7万5,570円	132万3,348円	0
田部 明男	12万円		7万9,820円	4万7,916円		12万7,736円	0
小牧 敦子	12万円		13万3,740円	800円		13万4,540円	0
中川 芳夫	12万円		10万2,670円	2万3,100円		12万5,770円	0
落合 誠記	12万円		12万2,080円			12万2,080円	0

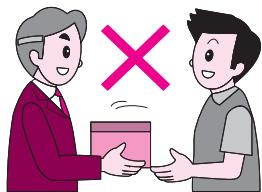
新庁舎建設工事の施工に向け意見・要望書を提出

4月10日、議会庁舎建設特別委員会では、新庁舎建設実施設計案に対する協議・検討を重ねた結果を、新庁舎建設工事施工に向けての「意見並びに要望書」として取りまとめを行い、町長に提出しました。

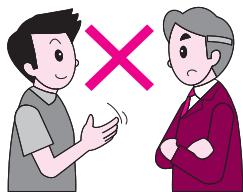
要望書では、新型コロナウイルスの影響にも触れたうえで、令和4年1月の開庁に向け、適切で計画的な事業推進とともに、新庁舎整備を円滑に進めていくため、丁寧な情報提供、情報開示を求めました。また、工事施工はもとより、資材調達や物品購入などの面で、地域経済の活性化に資するよう配慮されることを要望しました。さらに、町民の皆様や子どもたちが「新たな町のシンボル」と親しみを持てるよう、施工途中での見学会の開催などの取り組みも要望しました。



三ない運動



政治家は有権者に寄附を
贈らない



有権者は政治家に寄附を
求めない



政治家から有権者への寄附は
受け取らない

「贈らない、求めない、受け取らない」という「三ない運動」を行なっています。

政治家（候補者、立候補予定者、現に公職にある者）と有権者とのつながりはとても大切です。しかし金銭や品物で関係が培われるようでは、いつまでたっても明るい選挙に近づくことはできません。

寄附の禁止

議会の構成

議会運営委員会・各常任委員会・議会広報特別委員会等が、新しい体制となりました。

◎委員長

○副委員長

議会運営委員会



中川芳夫 坂田昇一 戸崎泰秀
鈴木理夫 ◎榆井聰 ○落合誠記

総務常任委員会



田村正敏 中川芳夫 江田敬吉
玉田秀夫 ◎後藤節子 ○落合誠記

教育民生常任委員会



榆井聰 小牧敦子 赤羽根信行
◎戸崎泰秀 ○市川義夫

建設経済常任委員会



坂田昇一 大島菊夫 田部明男
◎遠藤恭子 ○鈴木理夫

議会広報特別委員会

◎遠藤 恭子
○戸崎 泰秀
玉田 秀夫
後藤 節子
田部 明男

表彰審査委員会委員

赤羽根 信行
田村 正敏

石橋地区消防組合議会議員

赤羽根 信行
田村 正敏

庁舎建設特別委員会

◎鈴木 理夫	坂田 昇一
○玉田 秀夫	田村 正敏
後藤 節子	中川 芳夫
田部 明男	江田 敬吉
戸崎 泰秀	市川 義夫
遠藤 恭子	榆井 聰
赤羽根 信行	大島 菊夫
小牧 敦子	落合 誠記

議会広報特別委員会



後藤委員 玉田委員 遠藤委員長 田部委員 戸崎副委員長

本年度は、本町でも数々の由緒あるお祭りが開催中止となり、あの賑わいや活力を味わえずさみしい限りです。新型コロナウイルスと共に存する「新たな生活様式」の実践は、不自由さとの付き合いもあります。生命の安全は何物にも代えがたいと思いながらも「気兼ねなく外出して、気軽に人とふれあえる元の生活に早く戻って欲しい」と願います。我が国は過去幾多の困難を、心を合わせて乗り越えてきました。壬生町議会も、新型コロナウイルス禍を克服して活気あふれる日常を一日でも早く取り戻せるよう尽力してまいります。

戸崎泰秀

編
集
後
記